

しみずやしき 2 いせき かまいしせんつちざわえき はな すいでんち
清水屋敷Ⅱ遺跡は、JR 釜石線土沢駅から西へ約 700m 離れた水田地

たい
帯にあります。

いせき じゃりさいしゅ とど ちょうさ
この遺跡は、砂利採取の届けが出されたことによって調査が行われま
しょうさ じょうもんじ だいこう き ぜんはん はいせきいこう
した。調査では、約 4,000 年前の縄文時代後期前半の配石遺構 (スト
はっけん まいせつ ど き ちちゅう う ど
ンサークル) がいくつか発見されたほかに、埋設土器 (地中に埋めた土
き ぼこう はかあな
器) や墓壇 (墓穴) などが見つかり、お祈りやお祭りに関係した
特別な場所ではないかと考えられ

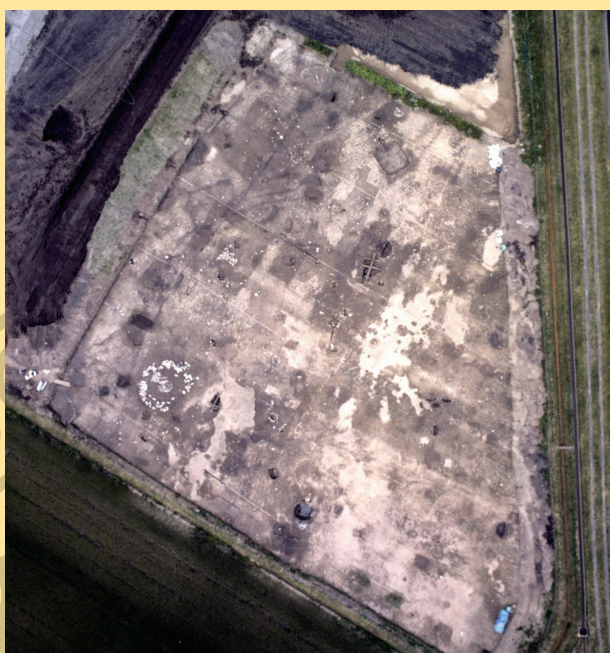
ています。

いぶつ じょうもん ど き どぐう どせい
遺物は縄文土器、土偶などの土製
ひん せつき せきせいひん しゅつど
品、石器、石製品などが出土してい
ます。

いせき じょうもんじ だい じゅうきよあと
この遺跡では縄文時代の住居跡は
はっけん き いしがこ
発見されていませんが、17 基の石囲



清水屋敷Ⅱ遺跡 埋設土器
(平成 14 年度調査)



清水屋敷Ⅱ遺跡 近景 航空写真 (平成 14 年度調査)

ろ
い炉が見つかり、当時
かつどう こんせき みと
の人びとの活動の痕跡が認め
られます。

いっぽう へいあん じだい じゅうきよあと
一方、平安時代では住居跡
とう いぶつ はじき
が 4 棟発見され、遺物は土師器・
すえき しゅつど
須恵器が出土しています。